



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <http://www.koken-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 村川 勉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長

(氏名) 長坂 利明

TEL 03-5276-1911

四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	2,046	0.0	181	△13.7	167	△16.0	77	△33.6
26年12月期第1四半期	2,046	—	210	—	199	—	116	—

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 116百万円 (△6.4%) 26年12月期第1四半期 124百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	15.22	—	—	—
26年12月期第1四半期	23.01	—	—	22.79

(注) 平成26年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年12月期第1四半期の対前年四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
27年12月期第1四半期	16,827	8,775	8,775	51.8	51.8	1,716.78	1,716.78	
26年12月期	15,552	8,775	8,775	56.1	56.1	1,720.40	1,720.40	

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 8,714百万円 26年12月期 8,717百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	3,700	5.2	100	△28.1	70	△32.5	10	△66.6	1.97	1.97
通期	7,800	4.0	370	△0.1	300	△4.9	160	8.2	31.58	31.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期1Q	5,104,003 株	26年12月期	5,104,003 株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	27,747 株	26年12月期	45,885 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期1Q	5,069,200 株	26年12月期1Q	5,050,955 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提条件その他関連する事項につきましてはP1「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
(1) 個別経営成績	8
(2) 品種別売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年1月～3月)におけるわが国経済は、消費増税の直前で駆け込み需要が強まっていた昨年と比べどうなるかが注目されておりましたが、全般としては企業業績の回復によって設備投資の増加や雇用・所得環境が改善するなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら個人消費には力強さが欠け、また海外経済の下振れリスク等の懸念材料もあることから、先行きは不透明な状況が続きました。

このような経営環境の中、当社グループは業容の発展・拡大及び収益構造の改善に向け、今期の重要課題「クリーン事業の確立」「マスク関連事業の強化」に取り組んでおります。その結果、売上高は昨年とほぼ同額の20億46百万円となりました。

利益については、原材料価格の上昇が続く中、生産の効率化等に取り組み、売上原価率の上昇を前期比0.6ポイント増に止めましたが、生産子会社S I A M K O K E N 関連の販売費・一般管理費の増加等により、営業利益1億81百万円(前年同期比13.7%減)、経常利益1億67百万円(同16.0%減)、四半期純利益77百万円(同33.6%減)となりました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

(マスク関連事業)

昨年12月より電動ファン付き呼吸用保護具が厚生労働省の国家検定品となったことから、当社は検定対応品5シリーズ13機種を開発し市場投入しました。いずれの機種も高い評価を頂いておりますが、特に最軽量モデル「BL-321S」は、その使いやすさで好評を博しています。

こうした電動ファン付き呼吸用保護具の順調な販売は、昨年あった消費増税前の駆け込み受注による減収分を補い、売上高は、ほぼ前期並みの17億54百万円(前年同期比0.9%減)となりました。

(その他事業/環境関連事業等を含む)

クリーン事業につきましても、やはり昨年駆け込み受注のあったプッシュプル型換気装置が反動減となった一方で、オープンクリーンシステム「KOACH」の販売は50%を超える伸びを示し、売上高は事業全体としては前年同期比5.4%増の2億92百万円となりました。

今年に入り「KOACH」は、大型物件として国家プロジェクト大型低温重力波望遠鏡(KAGRA)施設のほか、これまでの業種とは異なる大手自動車・工作機械・重機メーカー等へ納入するなど、その採用先には拡がりが見られ、研究、製造両分野からのリピート受注も増加しています。加えて昨年の「機械工業デザイン賞」経済産業大臣賞受賞に続き「優秀省エネルギー機器表彰」日本機械工業連合会会長賞と「ジャパン・レジリエンス・アワード2015」ものづくり分野最優秀賞を受賞しました。これらの受賞により「KOACH」の独創性、革新性、デザイン性に加え、省エネルギー性、レジリエンス性がクリーン市場においてさらに広く周知され、成約件数、成約率のアップを後押ししてくれるものと期待しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、168億27百万円(前連結会計年度末155億52百万円)となり12億74百万円増加致しました。その主な要因は、流動資産が現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少等により3億22百万円増加したこと、埼玉県飯能市の土地を独立行政法人都市再生機構から取得したことによる土地の増加等により、有形固定資産が9億77百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、80億52百万円(前連結会計年度末67億77百万円)となり12億74百万円増加致しました。主な内訳は、固定負債が長期借入金の増加等により12億53百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、87億75百万円(前連結会計年度末87億75百万円)となり、自己資本比率は51.8%(前連結会計年度末56.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の連結業績予想につきましては、平成27年2月13日に公表いたしました予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,911,584	2,670,818
受取手形及び売掛金	3,486,281	3,068,833
商品及び製品	442,725	356,966
仕掛品	282,872	307,316
原材料及び貯蔵品	336,699	399,216
繰延税金資産	190,416	175,539
その他	86,517	80,427
貸倒引当金	△4,000	△4,000
流動資産合計	6,733,098	7,055,118
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,520,498	1,514,786
機械装置及び運搬具(純額)	718,944	682,821
土地	4,814,153	5,845,440
その他(純額)	487,566	475,751
有形固定資産合計	7,541,162	8,518,800
無形固定資産	95,889	97,515
投資その他の資産		
繰延税金資産	177,968	151,314
保険積立金	831,928	832,409
その他	176,649	176,381
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,182,546	1,156,105
固定資産合計	8,819,598	9,772,421
資産合計	15,552,696	16,827,540

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	158,285	277,998
短期借入金	1,500,000	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	1,238,000	1,356,000
賞与引当金	146,000	142,000
役員賞与引当金	14,450	8,000
未払法人税等	59,701	53,236
その他	538,550	438,947
流動負債合計	3,654,986	3,676,181
固定負債		
長期借入金	2,510,500	3,794,000
役員退職慰労引当金	510,100	479,500
その他	102,081	102,508
固定負債合計	3,122,681	4,376,008
負債合計	6,777,668	8,052,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	527,936	527,936
利益剰余金	7,525,364	7,466,112
自己株式	△58,247	△40,920
株主資本合計	8,669,318	8,627,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,250	18,647
為替換算調整勘定	32,143	68,765
その他の包括利益累計額合計	48,394	87,412
新株予約権	57,316	60,544
純資産合計	8,775,028	8,775,349
負債純資産合計	15,552,696	16,827,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	2,046,788	2,046,644
売上原価	1,105,411	1,118,230
売上総利益	941,377	928,414
販売費及び一般管理費	730,617	746,567
営業利益	210,759	181,846
営業外収益		
受取手数料	2,611	2,081
為替差益	—	2,331
新株予約権戻入益	—	3,080
その他	4,024	2,826
営業外収益合計	6,635	10,319
営業外費用		
支払利息	13,826	12,931
支払手数料	—	5,000
その他	3,875	6,456
営業外費用合計	17,702	24,388
経常利益	199,693	167,777
特別損失		
その他	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	199,693	167,777
法人税、住民税及び事業税	43,000	49,000
法人税等調整額	40,454	41,617
法人税等合計	83,454	90,617
少数株主損益調整前四半期純利益	116,239	77,160
四半期純利益	116,239	77,160

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	116,239	77,160
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△453	2,396
為替換算調整勘定	8,383	36,621
その他の包括利益合計	7,930	39,017
四半期包括利益	124,169	116,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124,169	116,178
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告 セグメント マスク 関連事業	その他事業 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結損益 計算書計上額 (注)③
売上高					
外部顧客への売上高	1,769,382	277,406	2,046,788	-	2,046,788
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,769,382	277,406	2,046,788	-	2,046,788
セグメント利益又は損失 (△)	858,924	82,452	941,377	△730,617	210,759

(注)①「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連事業等を含んでおります。

②セグメント利益の調整額△730,617千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は販売費及び一般管理費であります。

③セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告 セグメント マスク 関連事業	その他事業 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結損益 計算書計上額 (注)③
売上高					
外部顧客への売上高	1,754,189	292,455	2,046,644	-	2,046,644
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,754,189	292,455	2,046,644	-	2,046,644
セグメント利益又は損失 (△)	813,813	94,218	908,031	△726,184	181,846

(注)①「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連事業等を含んでおります。

②セグメント利益の調整額△726,184千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は当社の販売費及び一般管理費であります。

③セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

補足情報につきましては、子会社による販売がないため、親会社のみの数値を記載しております。

(1) 個別経営成績

(千円未満の端数切捨て)

区分	前第1四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)	増減率 (△は減)
	金額	金額	
売上高	2,046,788	2,046,644	0.0%
営業利益	214,015	199,030	△7.0%
経常利益	202,837	199,220	△1.8%
四半期純利益	119,383	108,603	△9.0%

(2) 品種別売上高

(千円未満の端数切捨て)

区分	前第1四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)		当第1四半期累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)		比較増減 (△は減)
	金額	比率	金額	比率	
	千円	%	千円	%	千円
防じんマスク	1,045,971	51.1	988,082	48.3	△57,888
防毒マスク	467,171	22.8	495,360	24.2	28,189
防じんマスク・防毒マスク 関連その他製品	256,239	12.5	270,745	13.2	14,505
小計	1,769,382	86.4	1,754,189	85.7	△15,192
その他	277,406	13.6	292,455	14.3	15,049
合計	2,046,788	100.0	2,046,644	100.0	△143
(上記のうち輸出分)	(25,091)	(1.2)	(31,152)	(1.5)	(6,061)